

Rotary



世界への プレゼントになろう

K.R. ラビンドラン国際ロータリー会長(スリランカ、コロンボ・ロータリークラブ会員)

2015-16 年度のテーマ 「世界へのプレゼントになろう」

RI2680地区 丸尾ガバナー 行動方針

Try hard to enjoy pure Rotary

*Try hard=力一杯

*to enjoy=前向きに楽しむ(精神的親睦と感性的親睦の両立)

*pure =美しさをも含んだ非日常的な例会世界

ロータリーの「美しさをも含んだ非日常的な例会世界」を
力いっぱい楽しみましょう

2015-16年度 神戸中ロータリークラブ 会長運営方針

2015-16年度 会長 岩崎 重暁

2015-16 年度の国際ロータリー会長に就任する K.R. ラビンドラン氏は、同年度のテーマを「世界へのプレゼントになろう」としました。ラビンドラン氏はロータリー会員に、より良い世界をめざして、時間、才能、知識を世界中の地域社会に贈るよう下記のように呼びかけておられます。

「ロータリアン会員が自らを『プレゼント』することによって、世界中の人びとの生活を真に改善できるのです」

また、RI2680地区丸尾ガバナーの行動方針は「ロータリーの美しさをも含んだ非日常的な例会世界を力いっぱい楽しみましょう！！」とされ例会の持つ重要性を強調しておられます。



＜例会の持つ重要性＞とはなにか？

我が神戸中ロータリークラブのチャーターであり初代会長を務めてくださった「堀田俊之」さんが神戸中ロータリークラブ主催の「'06-'07IM」開催に際し、揮毫してくださった「交」という一文字を今期のキーワードにしたいと思います。この一文字にどのような思いが含まれてい

るのか？この一文字を含む言葉には

「交誼」(友人としての親しいつきあい)

「交歓」(ともに打ち解けて楽しむこと)

「交感」(心が通じ合うこと)といったものがあります。

人の心が交わる、即ち信じあうことが重要なんだと教えてくれていると感じています。美しさをも含んだ例会世界を構築してゆくために、皆様の頭の中に「交」という一文字を常に置いていただきたいと強く思います。外見も決して軽んじてはなりません、何より内なる品格を重んじる姿勢で例会に臨むことこそく例会の持つ重要性＞を体現し得るものだと言えるでしょう。次項に具体的にこうしましょうヨ！という事柄を明示します。

1. 例会規律の見直し

- 予定された時間を極力守る
時間は万人共通の資産です。

- メリハリの効いた例会構築のために私語は慎む
これは何も一切しゃべらないということではありません。アナウンスや卓話者がある場合のことです。食事を楽しむ時間には大いにワイワイガヤガヤとやっていたくべきです。また、会員卓話の場合ならば品格のある野次は許されるのではないかと感じています。卓話者と聴衆のあいだで例えばチョットした質問を投げかけていただくなど双方向の卓話も楽しいのではないのでしょうか？ 回答に窮するような内容は控えていただければありがたいのですが
m(__)m

2. 会員増強・選考及び職業分類の再考

会員増強は大切ですが誰でも良いわけではないということは自明の理でありますし、また職業分類上同じ分類に複数名が在籍しても良いと公式にはされています。入会にかかるハードルが低くなりすぎてはいないでしょうか？ 我々神戸中ロータリークラブはこのことについては学習済みであると考えられます。細則の改編も視野に入れて取り組みます。

3. ロータリーデー企画・開催

地元の人びとや子供たちにクラブを紹介するための、楽しい行事を開催しましょう。今年度にはメリマック小学校が来日しますので桂木・メリマック両小学校国際交流と同時に両校生徒、教員、保護者と我々神戸中RCの会員も楽しめる小規模な運動会的なものを実現しましょう。